

年中 第1回 授業内容

大小比較・基本図形の理解

1. 大小比較

○お団子作り

・粘土を使って、いろいろな大きさのお団子を作ってみます。

・「大きい」と反対言葉の「小さい」の理解

・「順序数」の理解

4つ以上ものを比べる時に、「大きい」「小さい」「中くらい」では表現できなくなります。そこで、「○番目に大きい(小さい)」という表現が必要になってきます。

・「～より(比較)」の理解

「○は△より大きい(小さい)」という比較の表現を理解する。

また、「○○より大きいもの」が1つではないこともあることを理解する。

2. 基本図形の理解

○「まる」「さんかく」「ましかく」「ながしかく」

・形の特徴や、似ているところ、違うところについて考えます。

・角(かど)、辺(へん)に着目して、特徴を表現してみます。

3. ペーパー学習

○大小比較

・「○番目に大きい(小さい)」や「～より」の表現に着目し回答します。

○基本図形の図形模写

・角や辺、斜めの線を意識して、形を描いてみます。

※図形模写は、定期的に、繰り返し行ってみてください。形を捉える力、運筆力、ともに繰り返すことで向上していきます。

スピードは意識しなくて大丈夫です。時間がかかっても構いません。丁寧に、取り組んでいくことを意識しながら挑戦してみましよう。

## 藤田塾 年中クラス 第1回授業用ペーパー 設問

- ①・いちばん大きな箱はどれですか。赤のクーピーで○をつけてください。  
・いちばん小さな箱はどれですか。青のクーピーで○をつけてください。  
・2番目に大きな箱はどれでしょうか。緑のクーピーで○をつけてください。
- ②・いちばん大きな飴に、赤のクーピーで○をつけてください。  
・いちばん小さな飴に、青のクーピーで○をつけてください。  
・2番目に大きな飴に、緑のクーピーで○をつけてください。
- ③上のお部屋のそれぞれの形は、どんな名前ですか。  
それぞれの形の「薄い線」「点線」をなぞって、形をかいてみましょう。下のお部屋にも、上のお手本と同じ大きさ、同じ形になるように、鉛筆で形を書いてみましょう。
- ④ハートのカードが机の上に2枚あります。見ただけでは、どちらが大きいかわからないですね。そんな時、あなただったらどうしますか。教えてください。(時間制限なし) ※  
回答例：重ねる
- ⑤・いちばん大きな○を青のクーピーでぬってください。  
・いちばん小さな○を赤のクーピーでぬってください。  
・青の○と、白の○の大きさを比べてください。「青は、白より大きいです。」一緒に言ってみましょう。  
・他の説明のしかたもありますか。(例「白は、青より小さいです。」)
- ⑥・3番目に大きな蝶に、青のクーピーで○をつけてください。  
・今、青の○をつけた蝶より小さい蝶に、緑のクーピーで○をつけてください。答えはひとつではないかもしれませんよ。